

第2回 関東女子（U-18）サッカーリーグ 実施要項

- 1 主 旨 関東地区における女子U-18年代のサッカーの技術の向上と健全な心の育成を図り、ユース年代の女子サッカーのレベル向上に寄与すること、そして高校ならびにクラブチームのさらなる増加、活動の活性化を促進し、次年度に関東U-18リーグを実施することを目的とする。
- 2 名 称 第2回 関東女子（U-18）サッカーリーグ
- 3 主 催 一般社団法人 関東サッカー協会
- 4 主 管 一般社団法人 関東サッカー協会女子委員会、関東高体連サッカー専門部女子技術部
関東女子U-18クラブ部会
- 5 協 賛 株式会社モルテン
- 6 期 日 2022年4月～2022年12月
- 7 会 場 関東各地
- 8 参加資格 (1) (公財) 日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであること。
(2) 上記(1)のチームに登録された2004年(平成16年)4月2日から2010年(平成22年)4月1日までに生まれた女子選手であること。
(3) クラブ申請制度の適用：(公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・区分は問わない。
※JFAのU-18選手権のレギュレーションに合わせ、高校生の登録人数を3名以上とする
(4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(5) 移籍選手：予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込することはできない。
(6) 登録：チームへの登録人数に上限は設けない
- 9 参加チームとグループ 参加チームは関東地区各都県より選出された高校1チーム、U18クラブ1チームによる以下の計16チームとする。
※栃木県はU-18のクラブチームがないため、埼玉県がクラブから2チーム選出している

1部	2部
ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU18(千葉)	湘南学院高校(神奈川)
鹿島学園高校(茨城)	ザスパクサツ群馬レディース(群馬)
日本航空高校(山梨)	茨城フットボールアカデミー(茨城)
日テレ・東京ヴェルディメニーナ(東京)	宇都宮文星女子高校(栃木)
三菱重工浦和レッズレディースユース(埼玉)	ちふれASエルフェン埼玉マリ(埼玉)
十文字高校(東京)	暁星国際高校(千葉)
前橋育英高校(群馬)	本庄第一高校(埼玉)
横須賀シーガルズJOY(神奈川)	FCふじざくら山梨JE(山梨)

10 競技方法

- (1) ホーム&アウェイの2回戦総当たりのリーグ戦を行う
- (2) 期間は4月～12月（7月を除く）の8ヶ月間とする ※月で実施する試合数は最大3試合

<日程>

- 4月 第1節
- 5月 第2節
- 6月 第3節、第4節、第5節
- 7月
- 8月 第6節
- 9月 第7節
- 10月 第8節、第9節
- 11月 第10節、第11節
- 12月 第12節、第13節、第14節

- (3) 試合の勝者は3点、引分は1点。敗者は0点の勝点が与えられ、勝点の多い順に順位を決定する。但し、勝点が同一の場合には、以下の順により順位を決定する
 - ① 該当チームの対戦成績
 - ② 全試合の得失点差
 - ③ 全試合の総得点
 - ④ 上記4方式においても順位が同一の場合は、抽選で決定する

- (4) 2023年度は1部の7・8位と2部の1位・2位は自動入替、2部の下位4チームは自動降格

11 競技会規定 当該年度の（公財）日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 試合時間：90分 ハーフタイムインターバル15分
- (2) 各試合ごとの登録選手数：20名
- (3) 交代人数：5名以内
- (4) 各試合開始時間の70分前にマッチコーディネーションミーティングを実施し、メンバー表を4部提出する。
- (5) 本リーグ戦の試合において退場を命じられた選手は、次の試合に1試合出場できず、それ以降の処置については、規律フェアプレー委員会で裁定する。
- (6) 本リーグ期間中、警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (7) ベンチに入ることができる人数：15名以内（交代要員9名、役員6名）
- (8) 審判：主審は、（一社）関東サッカー協会及び各都道府県サッカー協会からの派遣とし、副審は以下の3通りのいずれかとし、事前に当該チームで確認の上決定する
4審はホームチームで対応し、有資格者とする

※ユース審判員を積極的に採用するが、ユース審判員の育成も本大会の目的の一つであるため、審判に対する暴言は慎むこと。

【3パターン】

1. ホームチームが手配（大人及びユース審判） ※ユース審判は有資格者
 2. 当該チームから1名ずつ
 3. ホームチームから2名
- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2名以内

- (10) 悪天候、天災等による試合中止になった際、キックオフ前に試合が中止した場合および試合の前半途中で中止した場合は、延期とし、再試合とする。前半終了以降で中止が決定した場合は、試合中止時点のスコアをもって試合成立とする。

12 参加申込

- (1) 申込締切：2022年3月14日(月)
- (2) 申込方法：参加申込書に必要事項を記入の上、事務局へ期日までに申込む
- (3) 追加登録選手(新入生)：元の選手登録票に必要事項を赤字で記入の上、随時事務局へ申込む

13 参加料

- (1) 150,000円とする。
- (2) 支払方法：口座に振り込むこと(期日は2022年3月31日)振込み手数料は振込み人負担。
- (3) 参加費には、主審代、副審代、リーグ運営費、会場費を含む。

※会場、副審、4審は当該チームが準備する。

14 ユニフォーム：大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK)。
- (2) ユニフォームの色彩、選手番号の大会参加申込締切日以降の変更は認めない。
- (3) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。日本女子サッカーリーグチームについてはリーグ事務局を通して(公財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。

※WEリーグの開幕が9月のため、クラブチームのユニフォームについては、第1節以降に色彩及び番号が変更になる可能性がある

15 傷害補償 チームの責任において傷害保険に加入すること。

16 選手証 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証(顔写真貼付されたもの)を持参しなければならない。選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧をカラー印刷したもののみとする。

17 大会事務局 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-9-5 天翔御茶ノ水ビル711号

TEL：03-6206-9235 FAX：03-6206-9236 mail：sports@ssbee-inc.com

株式会社ssbee 担当：脇田

★2023年度について

2023年度の新規参入戦は、各都県から高校またはU18クラブいずれか1チームを2022年12月11日(日)までに選出する。選出方法は、各都県に一任する。合計8チームで参入決定戦(1試合勝負)を行い、4チームを決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。